

富山 山 市 スマートシティ推進へ

有識者会議の初会合開く

富山市スマートシテを図る「富山市版」の長、NECソリューション推進ビジョン検討有識者会議の初会合が26日、市役所で開かれ、同ビジョンの策定に向けて学識経験者らが、持続可能な都市の将来像をどう描くかなどで意見を交わした。

市では、これまで進めてきたコンパクトシティ政策を深化させ、デジタル技術やデータの活用などにより市民生活の質や利便性向上



スマートシティ推進ビジョン策定に向け開いた有識者会議

を図る「富山市版」の長、NECソリューション推進ビジョン実現を指し、同推進ビジョンを2022年度に策定する。藤井裕久市長は「デジタル技術を活用し、コンパクトシティ政策の成果を最大限に活かしながら、その成果を市の隅々まで行き渡らし、市民が利便性や暮らしの豊かさを実感できる『幸せ日本』と『やま』を目指したい」と述べた。21年度に2回、の土肥恵里奈氏、コード・フォー・トヤマシンの会合を予定し、パブリックコメントを経同ビジョンを策定する。

委員は早稲田大学院工学術院教授の森本章倫氏（座剛氏の9人。

稲田大学院工学術院教授の森本章倫氏（座剛氏の9人。